



FAZENDA
GUARIROBA

WINNER



Mirai
Seeds
Specialty Coffees

ヴォヴォ・カンジーニャ

LOT VOVÓ CANDINHA

REF GA-2025-07

VARIETY PARAÍSO

PRODUCERS: GABRIEL LAMOUNIER, ELISA LAMOUNIER, HOMERO PAIVA

PROCESS: AEROBIC 24H, ANAEROBIC 24H

ALTITUDE: 1.100 M

REGION: CAMPO DAS VERTENTES - MINAS GERAIS

DRYING: NATURAL, 30 TO 40 DAYS ON AFRICAN BEDS



AEROBIC/ANAEROBIC

SCREEN 16 UP

FLAVOR NOTES

WILD HONEY, JASMINE, RASPBERRY, LEMON ZEST, AND STAR ANISE

CARBON
NEGATIVE

@CAFEGUARIROBA



PROJETO
VOVÓ
CANDINHA



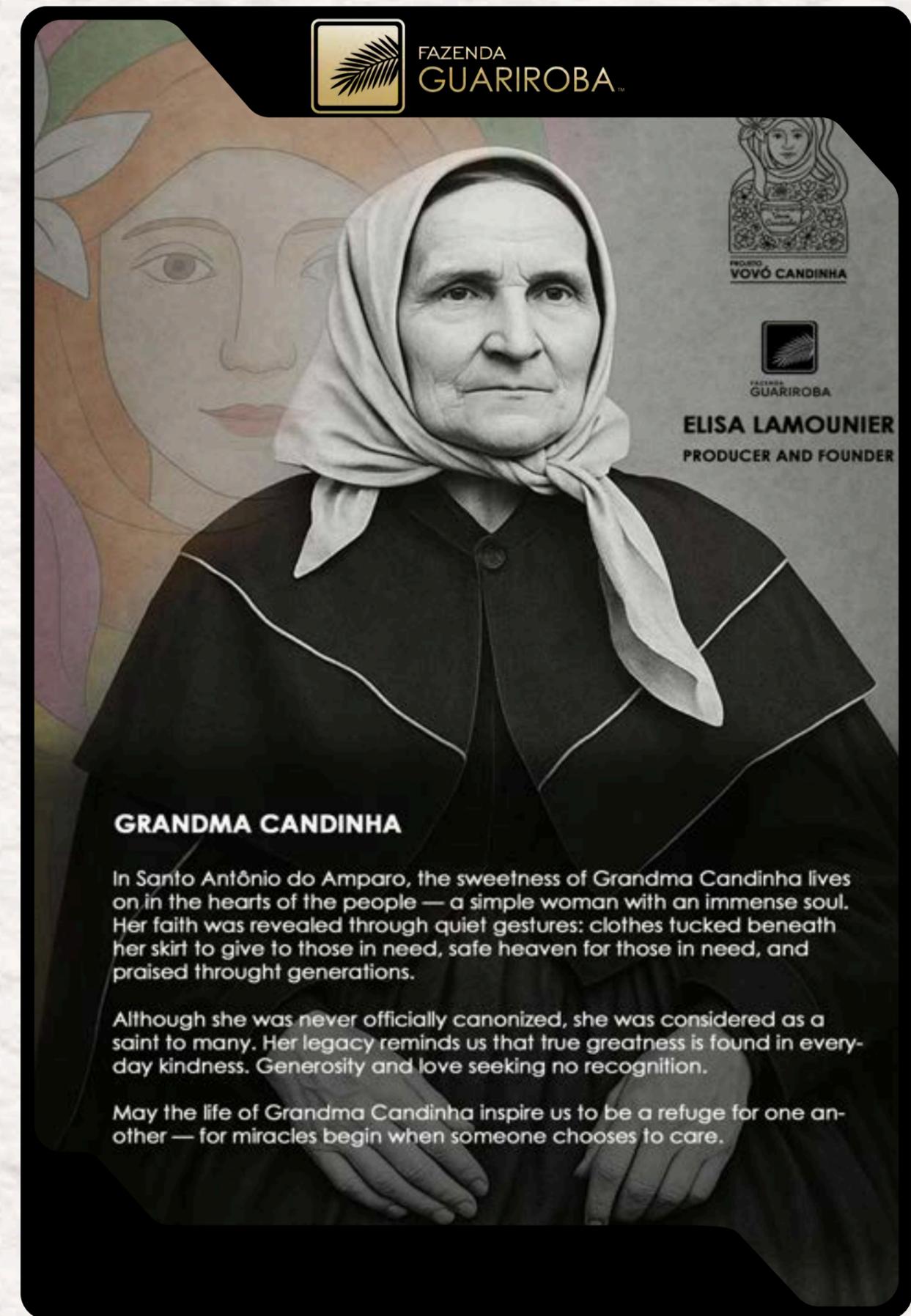
BSCA
CAFÉS
ESPECIAIS
DO BRASIL



Vovó Candinha

ヴォヴォ・カンジーニャ・プロジェクト (Vovo Candinha Project)

- ・「Vovó Candinha Project(ヴォヴォ・カンジーニャ・プロジェクト)」は、Elisa さんがグアリロバ農園で働く女性たちのために立ち上げた取り組みです。
- ・プロジェクト名は、Elisa さんの玄祖母であり、地域の人々に深く愛された「カンジーニャおばあちゃん」に由来しています。
- ・質素ながらも人を思いやる心に満ち、困っている人を助け続けた彼女の生き方は、今も多くの人々の心に息づいています。
- ・このプロジェクトでは、参加する女性たちが農園内の特定セクターを担当し、自らの手で収穫を行います。収穫されたコーヒーの売上の一部は、参加者に分配される仕組みになっており、女性たちの自立と誇りを支える活動です。
- ・「Vovó Candinha」の名のもとに、思いやりと連帯の精神を次の世代へ——
誰かを大切に思うその小さな行動こそが、奇跡の始まりなのです。



パライーゾ (Paraiso)

- ・ “楽園”を意味するパライーゾ、正式名Paraiso MG2)は、ブラジルの研究機関EPAMIGで生まれたカトゥアイ種とムンドノーボ種の交配による新世代アラビカ。
- ・ 力強い樹勢と優れた耐病性、そして安定した結実力を兼ね備え、標高の高い土地でその真価を発揮します。
- ・ 安定した収量と耐病性を備え、標高900～1,200mの高地でそのポテンシャルを発揮します。
- ・ 最大の味わいの特徴は、「シトリックでブライトな酸」と、それを支える「極めて高いクリーミーな甘み」。
- ・ 様々な発酵プロセスへの適応力が非常に高く、生産者の狙い通りのフレーバープロファイルを見事に表現します。この品種は、テロワールとプロセスの個性を最大限に引き出し、カップを唸らせる複雑性とクリーンカップを両立させる、稀有な素材です。



FAZENDA
GUARIROBA

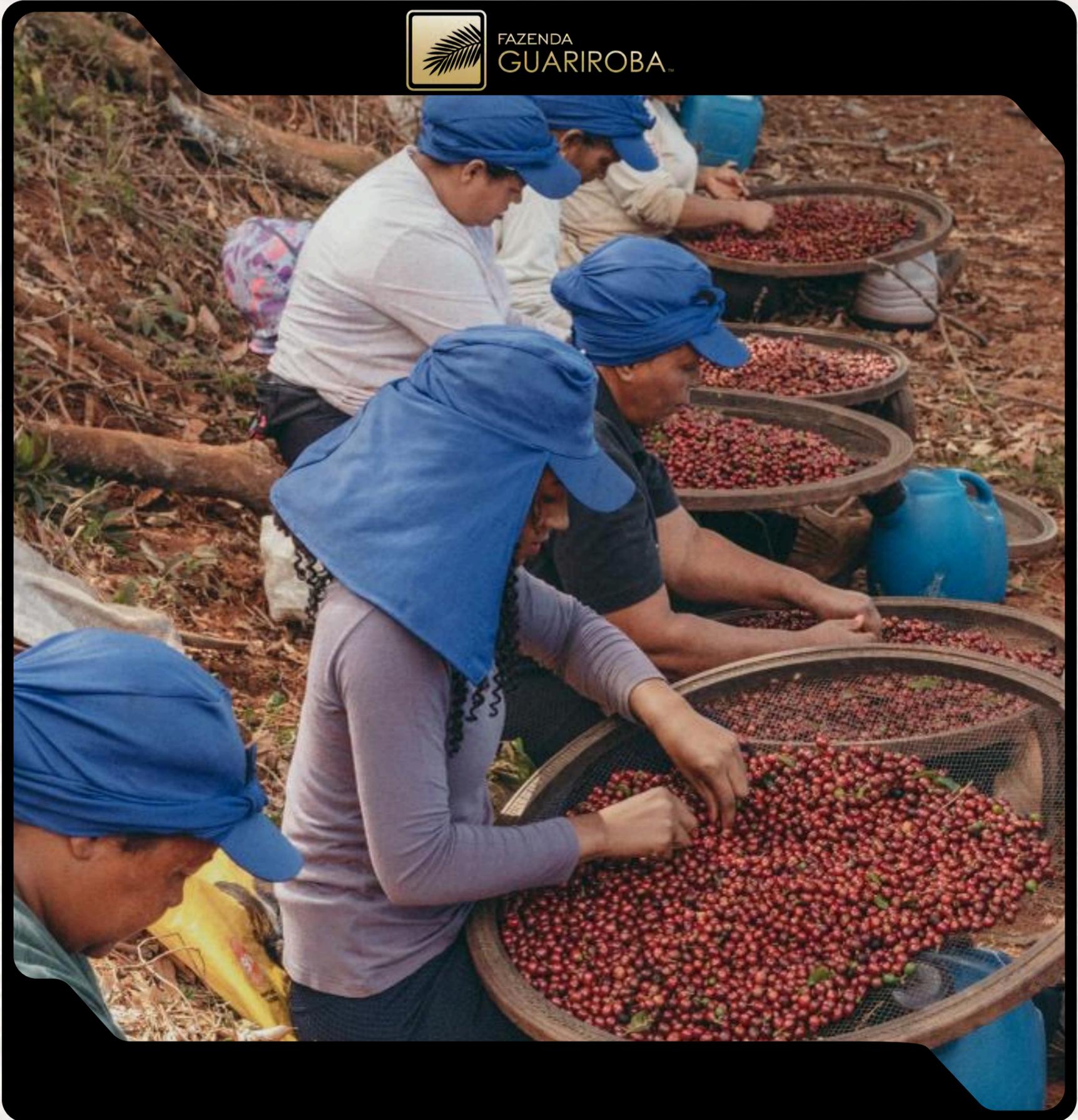


セレクトティブハンドピック (Selective Hand Pick)方式

- ・ コーヒーの品質を左右する重要な工程のひとつであるチェリーの選別では、完熟した実だけを見極めて手摘みするために、わずかな色の違いを見分ける繊細な感覚が求められます。
- ・ グアリロバ農園では、色彩識別に優れた女性チームがこの工程を担当しています。彼女たちの確かな目と感性が、一粒一粒の品質を見極め、香り高く味わい深いコーヒーづくりを支えています。
- ・ この手法によって、糖度の高い果実を効率よく収穫できるため、結果として、より甘みが際立ち、豊かな風味を持つコーヒーが生まれます。



FAZENDA
GUARIROBA



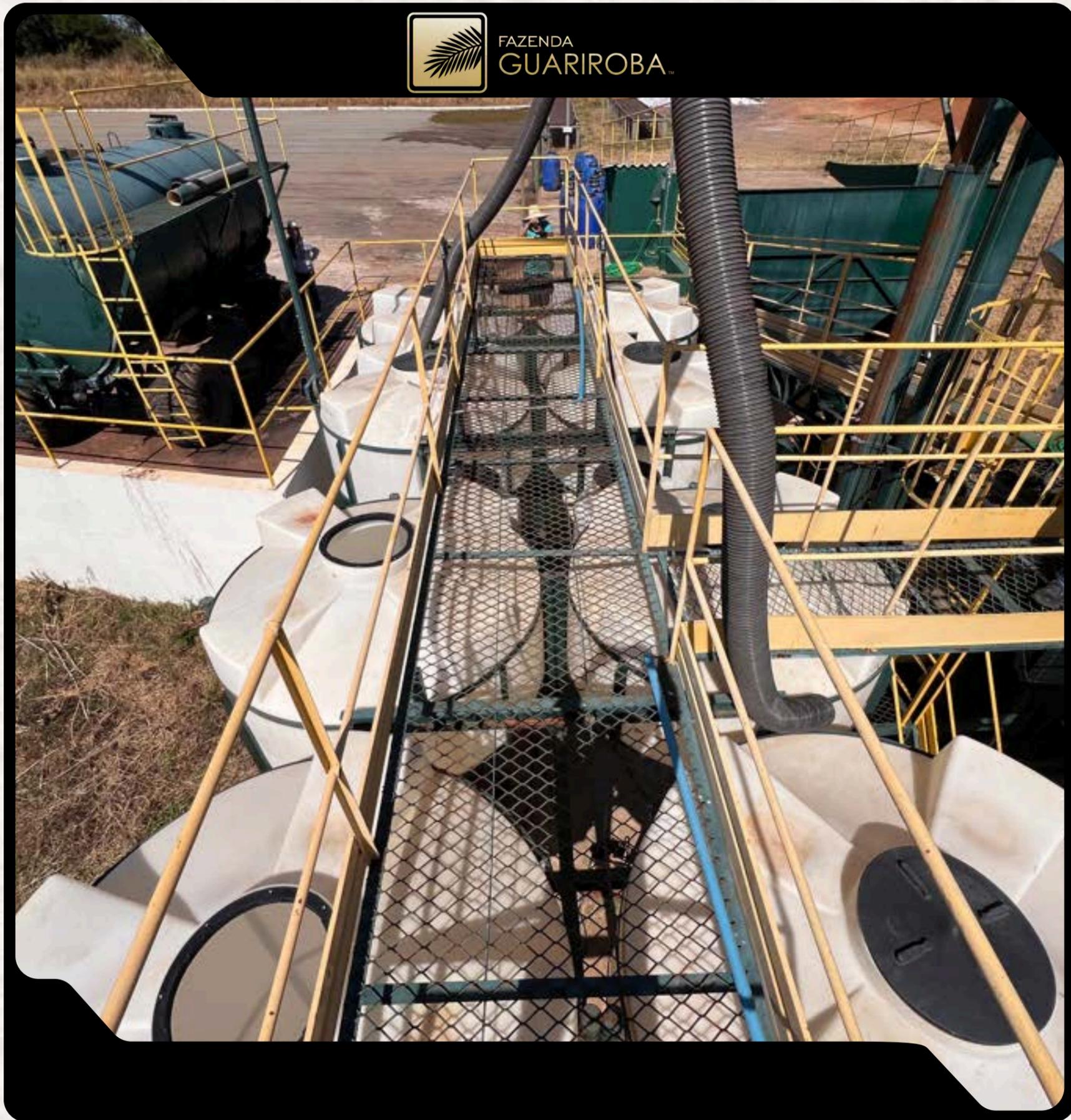


FAZENDA
GUARIROBA

ダブル・ファーマンテーション (Double Fermentation)

好気性発酵(Aerobic)24Hrを行い、その後24時間の嫌気性アルコール発酵(Anaerobic Alcoholic)

- ① チェリーは水と微生物スターター液とともにバイオリアクターで24時間発酵。酸素を注入して特定の微生物を活性化させ、糖分を分解。フルーティーで明るく華やかな風味を引き出します。
- ② 好気性発酵を終えたチェリーは果肉除去後、バイオリアクターに水を入れて酸素を遮断。嫌気性微生物による発酵に切り替え、より深い酸味や複雑なフルーティー風味を引き出します。
- ③ 最後に、サーマルショックとして急冷処理を行い、微生物の活動を止めて発酵を安定化。風味の過発酵を防ぎ、独自のフルーティーで複雑な香味を保持します。





FAZENDA
GUARIROBA

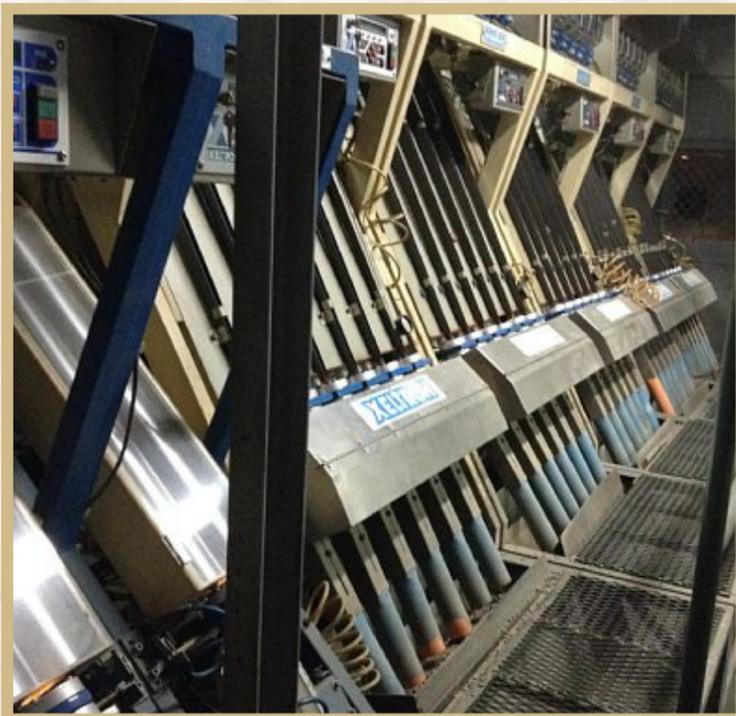
スローシェイドドライ(Slow Shade Dry)

- 収穫したコーヒー豆はアフリカンベッドに一層に広げ、約40日かけて陰干しでじっくりと乾燥させます。
- 直射日光を避け、時間をかけてゆっくり乾燥させることで、急激な乾燥による豆へのストレスやダメージを防ぎ、内部の水分を均一に抜くことができます。
- この方法により、コーヒー豆本来の豊かな甘みや良質な酸、複雑なフレーバーが最大限に引き出され、透明感のあるクリーンな味わいに仕上がります。
- 丁寧な乾燥工程を経ることで、発酵の過程で生まれた複雑な香味成分が豆の内部までしっかりと浸透し、トロピカルフルーツやハニー、ワインを思わせる芳醇な香りが際立ちます。
- 透明感のあるクリーンな味わいに、まろやかな酸味、深みのある甘み、そしてしっかりとしたボディが調和した、奥行きのあるカップが完成します。

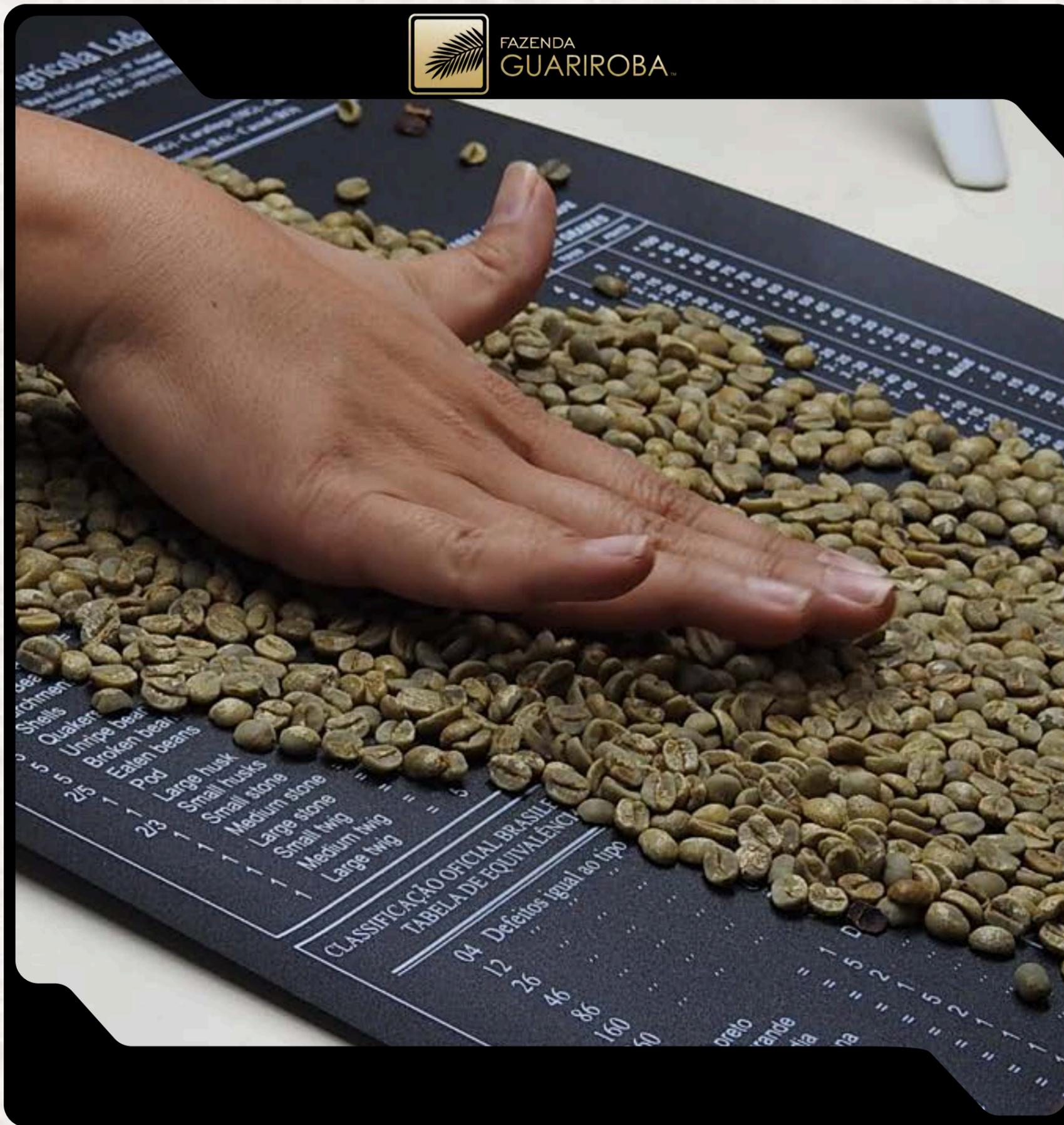


精選・選別・水分値調整

- 比重選別、スクリーン選別、光学式選別などを終え、最終水分調整工程を行います。倉庫内で一定期間水分を安定化させ、最終含水率を目標値(10.5%)に調整。
- すべての精選・選別・乾燥工程を経た後、カップクオリティ検査を行います。
Q-Graderによるカップングにより、香り、酸味、甘み、ボディ、後味など複数の指標を確認し、ロット全体の一貫性や品種特性の再現性を評価します。



FAZENDA
GUARIROBA



認証(Certification)



「Rainforest Alliance」

環境保護・社会的責任・経済的持続性のすべてを満たした農園に与えられる国際的な認証です。

認証を取得した農園では、森林や水資源の保護、化学肥料や農薬の管理、労働環境の安全確保が徹底されています。

この認証により、コーヒーは持続可能な生産プロセスを経た高品質かつ信頼できる商品であることが保証され、国内外のバイヤーにとって安心して取引できる価値あるコーヒーとなります。



「Carbon Negative」

農園がCO₂排出量を削減し、さらに大気中の二酸化炭素を実質的に吸収していることを示す国際認証です。

この認証を取得した農園では、持続可能な農法や森林保全、再植林、廃棄物管理などを通じて、環境負荷の低減に取り組んでいます。

認証コーヒーは、気候変動への配慮と環境保全を両立した高品質な商品であることを証明し、国内外のバイヤーにとって信頼性の高い選択肢となります。



「Certifica Minas Café」

ブラジル・ミナスジェライス州政府が推進するコーヒー生産者向け認証プログラム。持続可能な生産、トレーサビリティ、品質向上を目的とし、厳格な書類審査・現地監査をクリアした農園のみ認証されます。認証農園のコーヒーは、均一で再現性の高い高品質、環境に配慮した生産、農家への適正報酬や地域社会貢献が保証され、国内外の市場で信頼される商品です。

受賞歴を誇るグアリロバ農園 (Awards)

グアリロバ農園の品質は国内外で高く評価されており、Cup of Excellence(COE)2016 Brazil Naturalsで見事1位を受賞。2018年には、Brazil Pulped Naturalsで8位、2019年のCOEではNational Winnerを受賞など、数々の国際的なコンペティションでその品質が認められています。

- 2016 Cup of Excellence – Naturals 1st
- 2016 Brazil Coffee of the Year 16th
- 2018 Cup of Excellence – Pulped Naturals 8th
- 2018 Best Coffee of Southern Minas 1st
- 2019 Cup of Excellence – National Winner
- 2019 ACAVE – Taca do Campo 1st
- 2020 San Coffee 20 years - Best SANCUP 1st
- 2020 Best Coffee of Southern Minas 1st
- 2020 ACAVE - Taca do Campo Naturals 1st
- 2020 ACAVE - Taca do Campo Induced Fermentation 1st
- 2022 Aroma BSCA 5th
- 2022 Brazil Coffee of The Year 4th
- 2024 Campo das Vertentes - Fermented 1st
- 2024 Brazil Coffee of The Year 2nd
- 2025 St. Antonio do Amparo Quality Contest 1st



グアリロバ農園 – Fazenda Guariroba

所在地: ブラジル・ミナスジェライス州 カンポ・ダス・ベルテンテス地区
サント・アントニオ・ド・アンパロ市

標高: 1,100m

栽培面積: 約200ha

農園主: ガブリエル・ラモウニエル・エリザ夫妻 / オメロ・アギアル・パイバ氏

年間生産量: 6,000バグ(60Kg)

カンポ・ダス・ベルテンテス地区は、2019年11月にコーヒーの地理的表示(GI)として正式に認定された、ミナスジェライス州内の17市町村から構成される名産地です。

グアリロバ農園の歴史は19世紀、ジョアン・フェレイラ・カルネイロ氏により始まりました。現在は5代目のオメロ・アギアル・パイバ氏へと受け継がれ、家族のガブリエル・ラモウニエル氏、エリサ・パイバ・ラモウニエル氏、マリリア・アギアル・パイバ氏とともに農園を運営しています。

長年の伝統と情熱を守りながらも、常に革新を追求。スペシャルティコーヒーの生産に特化し、カーボニック・マセレーション、アナエロビック、ルートアエロビック・コーファーマンテーションなど、先進的な発酵プロセスの開発にも積極的に取り組んでいます。

Homero & Fernando



Gabriel & Elisa

